

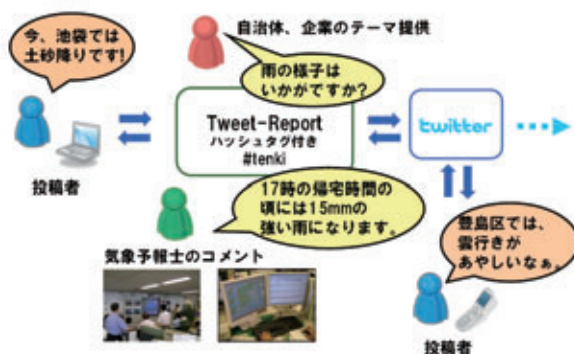
2 Twitterを利用した2つのサービス (Tweet-Report、tenki.jp「みんなの気持ち」)

JWAではTwitterを利用した2つのサービスを開始いたしました。

Tweet-Report

「Tweet-Report」とは、JWAが行っているTwitterを利用したBtoB、BtoG向けASPサービスです。

今までは、自治体や企業からの情報は主として発信が中心でしたが、Twitterを利用することにより、一般の方々の参加が可能となって多くの返信が得られるため、双方向での情報交換や情報共有がリアルタイムで実現します。特に大雨や地震の際の情報は、防災に威力を発揮します。地域の防災力の強化のためにご利用下さい。



利用例 (左: 情報表示、右: 情報の地図上での表示)

「Tweet-Report」のイメージ

tenki.jp「みんなの気持ち」

JWAの天気総合ポータルサイト「tenki.jp」では、tenki.jpのユーザーによる投稿ページ「みんなの気持ち」に、『ヒトコト』で入力した「今」の天気に対する気持ちを地図上に表示する機能を新しく追加しました。同時にTwitter上の天気に関連したツイート(Twitterに投稿すること)も、自動で収集し地図上に表示します。これにより、全国各地の天気に対する気持ちを視覚的に知ることができます。

URL → <http://tenki.jp/feeling/>



『ヒトコト』の地図上での表示

3 ビデオカメラ利用による越波の量的な観測手法

台風や冬季季節風など高波浪時に海岸の安全を守るためには越波を監視する必要があります。JWAはビデオカメラを用いて越波を量的に観測する手法を開発しました。

この手法は、ビデオカメラで撮影された沿岸の越波画像をもとに、越波の遡上高を観測するものです。海岸に精密測器を設置する必要がないことから、比較的容易に観測を行うことができます。さらに、観測した遡上高とJWAの越波予測モデルをあわせて利用することで、越波災害の質の高い監視を行うことができます。

越波観測をお考えの際は、ぜひご相談下さい。



防波堤を遡上する越波